

令和 6 年度（2024 年度）芦北地域保健医療推進協議会救急医療専門部会

- 1 日 時：令和 7 年（2025 年）1 月 23 日（木）午後 3 時～
- 2 場 所：水俣保健所 2 階 会議室
- 3 出席者：救急医療専門部会委員 11 名（代理出席含む）
事務局 4 名 計 15 名
- 4 議 題：（1）救急活動の概況について
（2）保健所における健康危機対処計画について
（3）健康危機管理に関する取組状況について

5 概 要：

【議題 1】水俣芦北広域行政組合消防本部 岩内警防課長から令和 6 年の活動概況について報告。

○救急隊 4 隊 44 人の隊員が活動中

○救急出場状況

	令和 5 年 (2023 年)	令和 6 年 (2024 年)
救急出場件数	2,423 件	2,524 件
軽症者割合	38.9% (R5 年 9 月末)	38.1%

・令和 6 年中の救急出動件数は、2,524 件で前年より 101 件増加、搬送件数は、2,376 件で 77 件増加、搬送人員は 2,383 人で 74 人の増加。

・出場種別では、急病（62.9%）・一般負傷（16.5%）が全体の約 8 割を占める。

○心肺停止搬送状況

出動	110 件
うち搬送	62 件
うち心肺再開	11 例

○救急救命講習実施状況

種別	講習回数	受講者（男性）	受講者（女性）	受講者（計）
上級救命講習会	1	1	4	5
普通救命講習会	28	223	109	332
一般救急講習会	59	634	908	1542
計	88	858	1021	1879

・令和 4 年 6 月からは、e-ラーニング（WEB 講習）を活用した講習会を開始し、住民に対する応急手当の普及に努めている。

○防災ヘリ・ドクターヘリ運用状況

	現場救急	転院搬送	救助	合計
防災ヘリ	1件	4件	1件	6件
ドクターヘリ	8件	7件	—	15件
合計	9件	11件	1件	21件

- ・ヘリの利用は、重症患者で搬送を急ぐ場合や、長距離の搬送で患者に負担がかからないための有効な搬送手段として活用している状況。
- ・令和6年中は、防災ヘリ（3事案）、ドクターヘリ（9事案）が消防本部ヘリポートを離発着場として活用している。

【議題2】保健所における健康危機対処計画について、事務局から説明。

○健康危機対処計画の概要について

- ・感染症法等の改正を踏まえ、熊本県感染症予防計画等との整合性を図りながら、保健所における健康危機管理体制の構築・強化を目的に新型インフルエンザ等感染症や新興感染症を対象とした健康危機対処計画を策定することが示された。

○健康危機対処計画の内容について

- ・感染区分に応じた保健所業務ごとの人員想定や外部人材を含む人員体制の確保、新型コロナウイルス対応を踏まえ、フェーズに応じた関係機関との連携等。

○策定スケジュール

- ・今後各委員から意見を伺い（R7.2/7まで）、所内決裁で2月末までに策定する。

【議題3】健康危機管理に関する取組状況について、事務局から説明。

○県における健康危機管理体制の概要

○第8次熊本県保健医療計画における健康危機管理に関する体制の概要

○エボラ出血熱患者搬送訓練の実施

- ・水俣芦北広域行政事務組合消防本部と県において締結したエボラ出血熱患者等の移送に関する協定に基づき、訓練を実施することとしており、今年度5年ぶりに実施。国保水俣市立総合医療センター・水俣警察署・芦北警察署の関係機関も参加。

○鳥インフルエンザの発生に備えた研修・訓練の実施